



朽木中学校だより

第4号 令和7年7月18日発行 文責 前田 代志美

朽の木とともに
大地に根を張り
幹を太らせ
たくましく伸びる

令和7年度が始まり、71日間の教育活動を終えました。終業式では、1学期間を振り返って2つの話をしました。

【1】子どもたちが主人公の学校づくりに取り組んできたこと。

校友会活動は、執行部が話し合いを重ねて準備を整え、どの行事についても全校生徒の思いが一つに繋がり、「絆」を深めました。教職員は、日々子どもに寄り添い、主体的に学びあう学習活動を心がけました。

【2】健康で安心・安全な環境づくりを進め、誰もが取り残されず、居心地の良い学校風土の構築を目指してきたこと。

日々の健康管理や登下校の見守り、「命について考える日」では、いじめについて振り返り、許されない行いであることを再確認したところです。

保護者の皆様・地域の皆様には、学校教育の推進に多大なるご支援・ご協力をいただきまして心よりお礼申しあげます。

明日から44日間の夏休みに入ります。子どもたちの生活の場が学校から、家庭や地域に移ります。子どもたちが、規則正しい生活を心がけ、学習に励み、様々な社会経験や自然体験を積むことで、さらにたくましく成長する姿を期待しています。

9月1日(月)2学期の始業式には、元気に笑顔で会いましょう。それでは、各学年の取組等をご紹介します。

1年生 親水学習

1年生では、「総合的な学習の時間」に、身近な安曇川と朽木の人々の生活との関わりから、郷土の歴史や先人の知恵と努力について学ぶ「親水学習」を行いました。地元の郷土史研究家の石田敏さんを講師に、事前学習と現地でのフィールドワークで、たくさんのことを学習しました。



2年生 職場体験学習



キャリア学習において、本校の卒業生でもある村田翔平さんから、職業や働く意義についてのお話をさせていただきました。

その後、6月30日(月)～7月4日(金)の5日間、職場体験学習を行いました。朽木こども園・道の駅くつき新本陣・朽木郵便局・グリーンパーク想い出の森・朽木ゴルフ倶楽部・やまゆりの里の6か所の事業所に数名ずつお世話になりました。事業所の方には、子どもたちに寄り添って関わりながら、懇切丁寧にご指導いただきました。大変お世話になり、ありがとうございました。



生徒の感想から
職場体験して働くこと
のしんどさが分かった
し、これからは施設を
綺麗に利用し、感謝す
ることを心がけたい。

子どもたちは働いている人と直接接することにより、働くことの意義や大変さを学ぶと同時に、ふる里朽木の自然や人々に触れて繋がることの大切を実感できたのではないかと思います。貴重な体験を振り返り、自分自身の理解を深めたり、将来設計の参考にしたりして、進路選択やたくましく生きていくことに生かしてほしいです。

3年生 学校の「顔」として

「小学校との合同種目について決定します。」「文化祭の原案を考えています。」「朽木太鼓の発表まで、自分たちがリーダーとなって後輩に教えながら練習をしていきたいと思います。」「すみまち協議会の方々との話し合いでは、こんな思いを伝えます。」・・・

3年生は、いつも放課後や休み時間を使って、自分の思いを伝え、担当教員の助言を聞き、具体的な取組や方向性を考えています。うまくいかないことや思った以上に時間がかかり計画通りにいかないこともあります。しかし、それらの積み重ねが、人間力を高め、中学校最後の最高の思い出になります。

学校の顔として頑張る3年生を学校、保護者、地域の皆様とともに応援していきたいと思っています。

2025 朽木広場を終えて

学級で、「私の思い」を伝え、各学年から2名の代表者が、やまびこ館のステージで発表しました。「自分が何を考え、何に興味を示すのか。仲間の考えに自分はどうか考えるのか。」を発表することは、会場の方々にも熱いメッセージとして伝わりました。

今年度は、8月23日（土）滋賀県中学生広場が、高島市民会館にて開催されます。ぜひ、県下の中学生の発表をお聞きください。



夏季休業中の活動について

★夏季休業中も、部活動の練習や生徒会リーダー研修会等で登校する機会があります。以下の場合には、活動を中止しますのでお知りおきください。

○特別警報または暴風を含む警報（当日午前7時の時点で発令されている場合）

○熱中症特別警戒アラート（前日午後2時以降に発表されている場合）

※学校からも、メール配信等でお知らせします。

★学校の留守番電話は、夕方16:45～翌朝8:00まで設定しています。

○時間外や土日祝日等に緊急に学校への連絡が必要な場合は、市役所（25-8000）

○学校閉庁の期間（8月12日～8月17日）は、市役所の学校教育課（25-8562）

までご連絡ください。

★家族や地域の一員として、危機管理意識をもちながら安全面に注意してお手伝いや地域行事への積極的な参加をするよう指導しています。ご家庭や地域においても、温かい見守りをお願いします。